

木協通信

第83号
発行年月日
令和5年1月5日
日田市大字東有田
字新山2776-6
日田木材協同組合
TEL24-2167

★日田木材協同組合百年を語る

一、水揚をした場合は荷為換金又は見合金を授受する事。
一、契約品皆済の上は直ちに仕切書及び残金の支払いをなす事

三 瀧材木株式会社創立委員総代

武内美代吉、今村儀平、野中亀太郎、横尾菊太郎、

日田郡材木商組合員総代

相良滝六、千原善太、宇野直蔵、稲尾長七、中野伍兵衛、後藤豊三郎、石井岩吉、宮崎太市、桜木宇三郎、栗秋助太郎

次号へ続く

★新年のご挨拶

日田木材協同組合 理事長 瀬戸亨 一郎
謹賀新年



昨年はウッドショックをいかに軟着陸させるかの年でしたが、コロナもなかなか収束せず、突然のウクライナ侵攻による輸入材の動向に国産材業界は、大きく翻弄されました。

コロナ対策の各種助成金等もありがたかつたのですが、その申請等に没頭するだけでなく、本来の商いの姿に戻り、アフターコロナに備えたいものです。

組合運営もコロナの影響を受けておりますが、少しずつ本来の形に近づいております。本年こそ通常の形になればと思っておりますので、変わらぬご協力をお願い致します。

幸い、国産材業界を取り巻く環境は、電力や運賃の高騰等、課題はありますが、決して悪いことばかりではありません。木材を使用することが、ブームのようにになっており、円安もボディブローのように効いてくるはずで、他の産業より恵まれていることを自覚し、次の手を考えねばなりません。

労働環境も厳しいですが、組合職員の人材育成やDX化にも力を入れて参ります。少しずつ若返りを考えながら、少数精鋭を目指したいと思えます。

本年も組合員皆様にとりまして、より良い年になりますことを祈念して、ご挨拶とさせていただきます。

★木造施設等の視察研修を実施しました

十二月九日から二泊三日で都市圏の木造施設などを一行十七名で視察してきましたので報告します。

大成建設(株) 技術センター

ここでは、研究施設の一つである「風のラボ」を見学しました。模型の町並みを作

TAC・TOFFICE 本館

成し風洞実験を行う施設です。広さは5百平方メートル程度でスギのCLT構造による大空間の建物でした。

ここでは木材を使って開発した部材を展示していました。鋼管柱に耐火被覆として木材で囲っている柱。木材を貼り付けた耐震性能に寄与している窓枠。金物を使わない軸材ユニットなど。



また、「耐燃WOOD塗るだけ」の商品を開発し燃えにくい製材品の普及にも力を入れていました。企業は二酸化炭素の排出を抑えて持続可能な社会の実現のため、木材の商品開発や木造のビルの普及を目指していました。

竹中工務店 フラッツウッズ木場

この建物は免震高層木造ハイブリッド建築で12階建ての単身寮である。「燃エンウッド」を三十九、CLTを六十九立方メートルの木材が使用されている。雨が当たり少し変色しているところ、少しヒビが入っている部分があるが、使用者に取って見せることに



より木材の性質を理解してもらっていることでした。

大林組 ポートプラス

この施設は昨年三月に完成した十一階建ての大林組の職員研修施設。九州のスギ一千九百九十立方メートルを使用した日本初



の高層純木造耐火施設であり、国土交通大臣賞を受賞

ヒューリック&ニュー銀座8

隈研吾氏が設計した十二階建ての都市型中規模商業施設。木造と鉄骨造のハイブリッド建築で、スギを三百立方メートル使用。



環境大臣賞を受賞

太陽工業株式会社 豊洲ランニングスタジオ

この施設はテントメーカーの会社が建築したものであり、骨組み等にヒノキやスギが使用されている。



この他にも多くの施設を見学してきました。全体を通して感じた事は各社ともSDG& ESG投資の観点から木造建築を考えており、大型の建築物に木材を使用することに努力されていると感じた。都市部から地方へと中大規模の木造建築物が普及してくるのではと大きな期待を寄せています。

★令和四年度 木と暮らしのフェア

今年で第十三回目となるフェアが十二月四日にパトリア日田で開催されました。木材関係者など三十二団体が出展を行い、林業・木材産業のPRを行うことができました。今回は大分市の小学校五年生の横路君に参加していただき、見事な積み木の列車などを作成していただきました。



★森林のガイダンスが開催されました

十二月六日に日田林工で林業科の生徒一年生十八名、二年生三十一名が参加し、十四団体の企業が参加して、仕事の内容など就職に関する情報の提供を行いました。組合員も2社が参加していました。

当組合のブースには十一名が訪れて頂き、組合や組合員の業務内容等を紹介しました。生徒が企業を選ぶポイントを尋ねたら、①休みの日数②給料の額③働きがいのある職場を上げて頂きました。

★第四十九回 商工祭が開催されました

去る十一月二十二日にパトリア日田で商工従業員の永年勤続表彰式が執り行われました。お二人には今後も精進して組合員のために頑張ってもらいます。

★お知らせ

○令和五年 初市

大分県木青連協賛
一月十六日(月)、今年の初市も大分県木青会の協賛を頂き開催いたします。多数のご出荷、お買い上げよろしくお願ひ致します。